

# 前橋市報

前橋市報社 前橋市報社 前橋市報社

第六十九號

## 市の財政概要発表

第十三回の市の財政概要が発表されました。今回は、昭和二十八年下半期、即ち昨年十月から本年三月までの市の財政状態を市民の皆さんにお知らせするもので、そのあらましは次の通りですが、これによつて、市民皆さんが、市政に対する理解と関心を深め、市政の運営に一層の御協力を下さいますよう、心からお願ひ致します。(庶務課)

### 昭和廿八年度にどんな事業が行われたか

#### 豫算の追加更正六回・総額六億圓

この財政概要、言葉を換へていへば財政白書といふべきもので、その内容は、昭和二十八年度の市の費用の収支の状況と、昭和二十九年予算の状況とが記されています。二十九年の予算については、すでに四月十五日の本紙にお知らせしました。

#### 一般會計豫算追加更正一覽表(単位千圓)

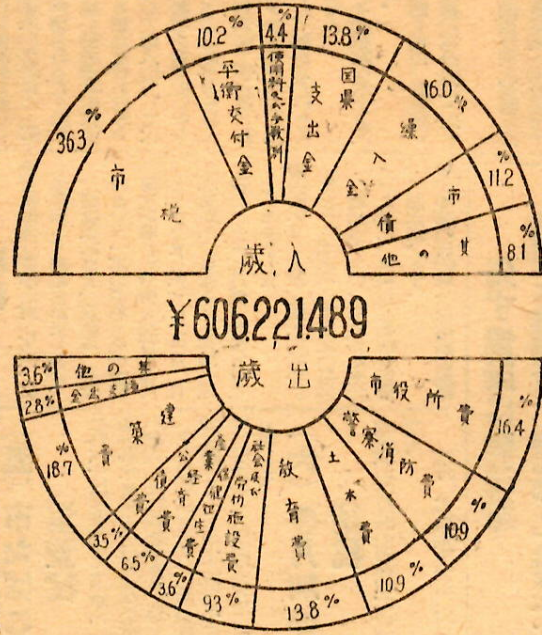
科目	当初第一回第二回第三回第四回第五回第六回追加更正	最終
歳入合計	3,950,000	6,062,214
歳入内訳		
市税	1,000,000	1,000,000
市税附加金	1,000,000	1,000,000
市税附加金附加金	1,000,000	1,000,000
市税附加金附加金附加金	1,000,000	1,000,000
市税附加金附加金附加金附加金	1,000,000	1,000,000

### 収入並びに支出の状況

#### 28年度一般會計歳入歳出豫算使用状況

科目	収入	支出
市税	1,000,000	1,000,000
市税附加金	1,000,000	1,000,000
市税附加金附加金	1,000,000	1,000,000
市税附加金附加金附加金	1,000,000	1,000,000
市税附加金附加金附加金附加金	1,000,000	1,000,000

#### 28年度豫算各費目別割合



### 市民一人當り

#### 一世帯當りにした経費

別項の通り、昭和二十八年下半期、即ち昨年十月から本年三月までの市の財政状態を市民の皆さんにお知らせするもので、そのあらましは次の通りですが、これによつて、市民皆さんが、市政に対する理解と関心を深め、市政の運営に一層の御協力を下さいますよう、心からお願ひ致します。(庶務課)

### 市政の原動力

#### 市税の納入状況

それでは、市民の皆さんに直接関係する市税の納入状況について、昭和二十八年下半期、即ち昨年十月から本年三月までの市の財政状態を市民の皆さんにお知らせするもので、そのあらましは次の通りですが、これによつて、市民皆さんが、市政に対する理解と関心を深め、市政の運営に一層の御協力を下さいますよう、心からお願ひ致します。(庶務課)

### 市税納入成績一覽表

科目	市税	市税附加金	市税附加金附加金	市税附加金附加金附加金	市税附加金附加金附加金附加金
市税	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
市税附加金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
市税附加金附加金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
市税附加金附加金附加金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
市税附加金附加金附加金附加金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

### 財産、公債、一時借入金

科目	財産	公債	一時借入金
財産	1,000,000	1,000,000	1,000,000
公債	1,000,000	1,000,000	1,000,000
一時借入金	1,000,000	1,000,000	1,000,000

### 御協力をお願い

以上が市の財政概要の概要であり、市民の皆さんに直接関係する市税の納入状況について、昭和二十八年下半期、即ち昨年十月から本年三月までの市の財政状態を市民の皆さんにお知らせするもので、そのあらましは次の通りですが、これによつて、市民皆さんが、市政に対する理解と関心を深め、市政の運営に一層の御協力を下さいますよう、心からお願ひ致します。(庶務課)



市稅條例改正案を可決

數島町  
發足に  
伴う  
區制  
條例  
の  
改正

五月三十日の市議、敷島町團長、藤井市議、市合議時、午後一、説明あり、これに市議員、永井、坂、樋田、栗原、長坂、佐木、市議員の質問、大岡助役、藤井、市、市から、山下各議員の答弁があつて、北有議員の助議によつて採決の結果三案以下各議員、教育を異議なく原案通り可決、次いで市附屬、栗原議員が提案理由を説明し、白石、目黒、長坂、小野里各議員が質問あり、岡口市長、市議員の質問、大岡助役、吉井市議、藤井市議員の答弁あり、採決の結果三案を採決するに決し、四野士分附屬は、了した。

敷島町は第  
三八區へ  
南橋町の二部敷島公園地区を  
編入し、六月一日基礎の予  
請しましたが、六月三日付  
六月四日から施行される冒  
頭大臣が告示され、いよ  
式に敷島町の境を見まし  
て、区長が敷設した。なお同  
四日市及び南橋町の代表者  
合席開會を催しました。

## 市議会の動き

税改正に伴う改正)  
▽同第「二」号市町区域制例案  
例改正について(新市域の市民  
税均等割及ひ所得割の税率、同  
法人割の税率改正に關するも  
の)  
▽同第「二」号区制案例改正に  
ついて(今回事業合併の敷島  
町及び岩手町の二部と合せて第  
三十八区へ編入することとし、  
舊三十八區岩手町の下に城島町  
を加れるもの)  
富前議決、税務関係は山下税務課

▽報告第七〇号専決処分について  
報告云元紅石町開格同上  
▽報告第六九号専決処分について  
報告云元山田町開格同上  
を招附願し、藤井庶務課長の説  
明、栗原課長の質問、藤井課長の  
答復があつて何れも承認に決し、  
次いで

▽報告第六八号地元業者の育成  
についで、栗原課長外六名提出  
の要旨は、市庁會議調度品の一部

今年度の市税は

どう課税されるか

改正された條例のあらまし

(二) 縣民稅

二十九年頃から県民税が新しく設けられ、従来の市県税の一部が県民税へ移譲されることになつて、市県税の納税義務者はすべて県民税に納めなければなり

(一) 市民稅

(カ)コは改正前の税率  
①個人 均等割額 四百円、五  
百円、合併地区 二百円、三百  
円、  
唐澤割 課税所得金額の最高  
百分の七・五、百分の一〇、  
この所割額の概くなつた分は、  
居民税に廻す(「居民税につ  
いては」二を御覧下さい)  
而して市町村の場合、課税総  
所得六千五百円以上が百分の七・  
五で、以下その少い割合率に下  
り、課税総所得一万円未満は百分  
に上り、合併地区は、  
②法人 均等割額 三千円、(従  
来のまま)、合併地区に千、百  
円(従来のまま)、  
法人税割額 百分の九、百分の十  
五、但し昭和十九年四月一  
日の属する課税年度から適用し  
申告納付とする。  
又扶養家族の免減額五万五千円  
(二万円)に、若くは課税不具者、  
老年者、勤労学生、寡婦の範圍  
は、十三万四千円(二万五千円)の範圍  
に、それを引上げられ、なお寡婦  
にして遺族年金を受けるものは、  
書を送付することになりました  
〔法人に申告納税の直轄県に納  
めます〕ですか市県税と府県  
民税を區別し、納めるというこ  
とにできません。  
③参考までにその税率を示すと次  
の通りです。  
個人 均等割額 四百円、所得割  
課税所得額の百分の二・五を  
超えなない。  
法人 均等割及法人税割額〔前  
記のとおり直轄県、申告納付す  
る〕

納稅功勞者

に於て、旧市内の納棺関係功  
の表彰に併せて、納棺野組  
組川町納棺野組合興合会  
芳町納棺野組合興合会  
国領町納棺野組合

全縣開闢、改正稅法等につ  
協賛したるが、當日、市長  
表彰を受けた優良組合（前  
と納功功勞者、個人）は、  
優良組合（團體）

納税功勞者（個人）

37番町 第5納功功勞者  
村山 喜  
33番町 尺 同  
金井 寅  
百軒町 三山 同  
町中 第6納功功勞者

三 固定資産

荷蘭軍	四〇〇円
荷蘭大船	四〇〇円
荷蘭小艇及荷糧小艇及	

(四) 自轉車荷

車税  
(五) 市たばこ消費税

とになりました。なお四月  
以後新たに自動車又は荷車を

得したとき、月額で課税することになりました。

自動車又、荷車を新たに取得し、これに使用する諸主の名前

(六) 各月別の

率で専売公社に課税することになりました。

本年度の自動車、荷車税の税

先ず健康に御注意  
梅雨時と梅雨明けは、傳染病の一番發生し

していますから、衛生に注意しま

は次の通りです。

電車	年額	月額
	100	8

（衛生課）

—法人、個人—の金額

1月 固定資産税第二期

	三〇四	二六五
費用車及の	三〇四	二六五

人用車

所得税<sup>子</sup>定納税と

## 凍霜害の減税申請

### 豫定納税

予定申告（前年所得額を  
もとめ納税制度であつた申  
類の減額申請すること）がま

額（前年度定めた場合はその  
額より減少する場合に予定納税  
額）を完納し、住みよめ、明  
るい大前橋の建設に協力下さい

います。また組合加入してい  
ない方は、この際必ず組合に加入  
して税金を完納し、住みよめ、明  
るい大前橋の建設に協力下さい

よる年税額（更正決  
合）その額一より三割

正定をうけた場合はその三分の一に當る税額を税務長官によつて七月及び十二月に納付するものとせらる。

二、凍霜害と豫定納税

▽十五日 舊町、南曲輪町、石川町、高野町、大塚町

▽十六日 三浦寺町、新町

状況について、鋭意

即座でば通落の場合、納付  
 額がないことになり、前年よ  
 り、今回の運賃書多いと算積  
 すべき、前年へ災害による減取所得  
 等に差戻することとなつておりま  
 す。

二九九年、農林省の標準率作成  
 により、

四〇紅雲町  
 二九〇一、二八二毛町、紺屋町  
 二九〇二、連雀町、四一紅雲町  
 市ヶ坪町、櫻町

前橋

七月 第一節十日(土)、十一日(月)、十二日(月)、第二節十六日(金)、十七日

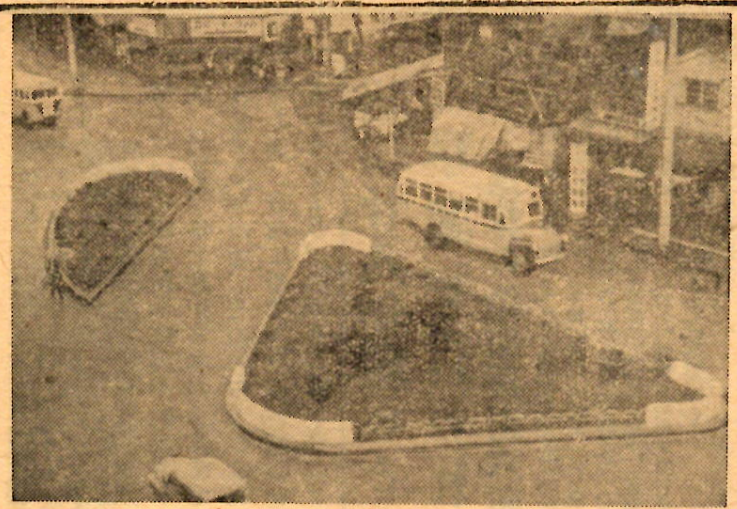
事業所統計調査  
7月1日行われます

来る七月一日  
我が國の企業家  
（急務）水産業及  
び公務を除く）  
にわたつて事業  
所統計調査が行  
われます。本市  
では百十六名の  
調査員が設けら  
れ、調査の指導  
に当たります。下  
り下さるようご願  
いいたします。

内見恩炎會

自さる納税貯蓄組合に加入

運動を開始しすでに七日から十四日まで三三七区宮神町ほか二十カ



**貿易會館前にロータリー**  
巾着20メートル以上の道路が5本も集つて居る、貿易會館前広場に、予て戦災復興事業所で行方不明のロータリーが出来上つて、6月1日から使用を開始しました。工事費は約40万円で、きりしまつじ、つば、はくちようげ等が植えられ、緑の芝生と真白い塀壁の色がよく調和して美観を呈しています。これに伴つてバス停移席場の位置並に自動車の進路が決まりましたから間違ひのないよう御注意下さい。  
(写真見ロータリー)

**駅前通りに緑地帯**  
前橋駅前広場から貿易会館前ロータリー迄の400メートルの間の電車軌道を撤去した跡に緑地帯を作ることに、既に緑石は完成し目下土入作業に懸命です。巾は2メートルで9個の帯が出来ることになりますが、延長330メートル、芝生の上にいるような樹木を配しばらのアーチも出来る予定。これが完成すると従来の殺風景な駅前通りが見違える様に美しくなることでしよう。  
**街路樹を愛護しましょう**  
街路樹は街を美しくし街を衛生的にする大切なものです

していただきますから、衛

	年	額	月
自乗車	五〇〇円	五〇	月
原動機付	五〇〇円	五〇	月
三輪車	五〇〇円	五〇	月
競争用車	三〇〇円	三〇	月
一級用車及び 婦人用車	二〇〇円	二〇	月

生に注意しましょう。

(衛生課)

額	内	内	内	内	内
二月	一 法人、個人への金額	二月	市民健康第二期	二月	市民健康第二期
八月	市民健康第二期	八月	市民健康第二期	八月	市民健康第二期
九月	市民健康第二期	九月	市民健康第二期	九月	市民健康第二期
十月	市民健康第二期	十月	市民健康第二期	十月	市民健康第二期
十一月	市民健康第二期	十一月	市民健康第二期	十一月	市民健康第二期
十二月	市民健康第二期	十二月	市民健康第二期	十二月	市民健康第二期

りも所得を増加することによつて諸控除等差引いても納付する税額のあることは、今までも同じように七月中に本申請書を提出し納税せねばなりません。

③また事業の廃止、休止、転換その他の理由によつて経路所得金額から諸控除差引いた税額（課税所得金額）の見直しに対する税額が、前年の課税申告による年税

七月の市價騰貴頗重に、次の通り行われます。小販流行、奔走(毎日午前十一時です。(商工部))

七月 第一節十日(土)、十一日(日)、十二日(月)、第二節十六日(金)、十七日(土)、十八日(日)

市價騰貴、頗重に  
〔稅務課〕